

新医学系指针对応「情報公開文書」改訂フォーム

研究協力のお願ひ

昭和大学病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

リンパ節穿刺吸引細胞診の良性・悪性の鑑別における follicular tissue fragments の有用性の検討

1. 研究の対象および研究対象期間

2004年4月～2018年3月に当院でリンパ節穿刺細胞診の検査を受けられた方

2. 研究目的・方法

リンパ節穿刺細胞診では細胞採取量が豊富な場合に組織構築を示す組織断片（tissue fragments）が出現することがあります。これらは細胞診の診断には用いられていませんでしたが、細胞診の診断の補助として役立つ可能性があります。特に濾胞胚中心構造を由来とした組織断片は、リンパ節の病気の悪性あるいは良性を判断する材料になる可能性が期待されています。私たちは良性病変（反応性リンパ過形成）、と悪性リンパ腫における組織片の特徴について検討します。組織片の詳細な観察により、反応性リンパ過形成と悪性リンパ腫の鑑別に有用である可能性があり、リンパ節細胞診における組織片の観察の有用性について検討していきます。

研究期間

2018年 4月 1日～ 2019年 3月 31日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：病歴、カルテ番号、病理診断報告書

試料：リンパ節穿刺細胞診の検査で使用されたのちに、保存されていた細胞診標本を含む病理標本（患者さまから新たな検体の採取をお願いすることはありません）

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及

び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：医学部臨床病理診断学講座 氏名：塩沢 英輔

住所：142-8555 東京都品川区旗の台 1-5-8 電話番号：03-3784-8122

研究責任者：

所属：医学部臨床病理診断学講座 研究責任者：瀧本 雅文